

復便に合わせて生活が回復するように 年末年始 22 春闘アンケートにご協力を

WING

日本航空ユニオン宣伝ニュース
No 509(13-04)
2021年 12月 20日

Tel:03-5756-8690 URL <http://www.jlu.co.jp> e-mail honbu@jlu.co.jp

2022 春闘に向け、要求作成のためアンケートを実施しています。春闘ではベースアップ(ベア)、一時金に加えて、生活が改善できるように各種手当も要求していきます。率直な意見をお寄せください。

覚えていますか？ 生活調整手当

私たちは2011年春闘で「生活が大きく切り下げられる中で再生計画を超過達成している職場の気持ちに見合う再生協力一時金を払うこと」という要求を掲げ交渉しました。当時の背景は賃金制度改定、3回連続一時金ゼロ、東日本大震災の自粛ムード、整理解雇問題など。それでも情勢をしっかりと確認して、職場の感情や実態を伝えることで、JAL 経営に年度内の支給を決断させることができました。3月に11年ぶりの「生活調整手当」、必要では？

**1.15ヵ月
+2万円
【2011,03,31】**

物価と社会保険料に対応した賃上げを

22 春闘 JAL グループ
全社員アンケート



<http://jlu.co.jp/survey>

2019年までの5年間は、JALも毎年ベースアップがありました。新型コロナの影響で2年連続の見送り。その間も様々なモノの値段が上がっています。ベースアップがあった時でも定額の1000~3000円程度で、定率で上がったことはありません。この10年で社会保険料(年金、健康保険、介護保険等)の引き上げが影響し、可処分所得の増加は小さなものとなっています。JALの地上職は年収に占める一時金の割合が高く、経営が厳しくなって切り下げられると、すぐに家計も厳しくなることを実感しました。一時金も大事ですが、生活の安定のために大幅賃上げも必要です。

整備に携わる皆さんはもう一つ

2022 整備安全アンケート

整備安全アンケートは航空連のなかの整備連の取り組みです。ここ最近ではANA系の整備会社からも回収するようになりました。所属は「JAL系」「ANA系」「その他」と答えられています。JALECで働く人はもちろん、ANAの整備に関わる皆さんもご協力をお願いします。職種は現場だけでなくスタッフ(間接)の声も集めます。同業他社と情報共有し、お互いの働く環境が良くなるように整備連がデータをまとめます。集計結果は同じQRコードで公開する予定です。

アンケート内容は以下の項目

- ▶ 人員について
 - ▶ 働く環境の変化
 - ▶ 実作業面での変化
 - ▶ 教育/訓練について
 - ▶ コロナ禍での職場の変化
 - ▶ 作業ミスとその対策
 - ▶ 夜勤問題について
 - ▶ 疲労と健康について
 - ▶ その他、気になること
- ほとんどが簡単な選択式
秒で終わります！



<http://jlu.co.jp/seibiren>



などの整備に知人・友人・親戚がいたら広めてください。